

令和7年度広島県高等学校フェンシング新人大会 実施要項
(兼 第50回全国高等学校選抜フェンシング大会 広島県予選会)
(兼 第20回中国高等学校フェンシング新人大会 広島県予選会)

主 催 広島県高等学校体育連盟
共 催 広島県教育委員会
後 援 (公財) 広島県スポーツ協会
主 管 広島県高体連フェンシング部

1. 大会期日

令和7年10月19日(日) 9時30分 開会式
10時00分 試合開始

2. 大会会場

広島県立福山誠之館高等学校 体育館
〒720-0082 福山市木之庄町六丁目11番1号 TEL 084-922-0085

3. 競技種目

- (1) 個人対抗戦 男子エペ・フルーレ・サーブル、女子エペ・フルーレ・サーブル
- (2) 学校対抗戦 男子エペ・フルーレ・サーブル、女子エペ・フルーレ・サーブル

4. 競技規則

- (1) 国際フェンシング連盟ルール・(公財) 全国高等学校体育連盟フェンシング専門部規定による。
- (2) 用具については、試合前に必ず検査を受けること。

5. 競技方法

- (1) 個人対抗戦
 - ① 1回戦は、5本勝負のプール方式で行う。
 - ② 2回戦以降は、10本勝負のトーナメント方式で行う。ただし、決勝戦と3位決定戦は15本勝負で行う。
- (2) 学校対抗戦
 - ① 3種目共に45本リレー方式によるリーグ戦で行う。

6. 参加資格

- (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により、大会への参加を得たものに限る。
- (2) 令和7年度に（公財）全国高等学校体育連盟フェンシング専門部および（公社）日本フェンシング協会へ登録済みのものに限る。
- (3) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは、参加を認めない（留学生もこれに準じる）。ただし、一家転住などやむをえない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りでない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催基準要項の通りとする。

7. 参加制限

- (1) 個人対抗戦の男女各種目の出場者数は、各校10名までとする。
- (2) 学校対抗戦の男女各種目出場者数は、監督1名、選手5名とする。
- (3) 1人2種目以内とする。ただし、エペ・サーブルの2種目に参加することはできない。

8. 上位大会への出場権

- (1) 個人戦について
 - ①男女フルーレの上位3名は「第20回中国高等学校フェンシング新人大会」の出場権を得る。
- (2) 学校対抗戦について
 - ①男女各種目の優勝校は「第50回全国高等学校選抜フェンシング大会」の出場権を得る。
(令和7年度大会は第50回記念大会のため県予選会の優勝各校が出場権を得る。)
 - ②男女各種目の優勝校は「第20回中国高等学校フェンシング新人大会」の出場権を得る。
 - ③「第20回中国高等学校フェンシング新人大会」の学校対抗戦において、出場校が5校に満たない種目がある場合は、当該種目に限り、追加で準優勝校も「第20回中国高等学校フェンシング新人大会」の出場権を得る。さらに、準優勝校が出場権を得てもなお出場校が5校に満たない場合は、該当種目の3位校が出場権を得る。

9. 参加申込

参加申込書に必要事項を入力し、10月10日（金）（必着）までに郵送または電子メール（PDF）にて下記に提出すること。なお、電子メールでの提出の場合は、原本を必要に応じて提出できるよう、各校で保管すること。

〒720-0082 福山市木之庄町六丁目11番1号

福山誠之館高等学校 深井 諄志 宛

E-mail: a-fukaik829171@hiroshima-c.ed.jp

TEL 084-922-0085 Fax 084-922-0088

10. 表彰

個人対抗戦は各種目男女6位まで、学校対抗戦は各種目男女3位までを表彰する。

11. 組み合わせ

- (1) 個人対抗戦は各校のシード順位をもとに、予選プールの組合せを決定する。
その際、今年度の県大会の成績を考慮に入れる。
2回戦以降は、シード票の結果に基づき組合せを決定する。
- (2) 学校対抗戦は抽選によってプール内のシード順位を決定する。
参加チーム数によって試合方式の変更がある。

12. 用具

- (1) 350N以上のユニホーム上下を着用していること。
- (2) 3種目ともに800Nのプロテクターを必ず着用する。
- (3) 1600Nの表記または、FIEの新ルール適合検査済みマーク（1600N）のつけられたマスクを使用することが望ましい。ただし、県大会特別ルールとして350Nのものも認める。
- (4) フルーレのマスクはビブ付きで、エペのマスクと共に、絶縁されているものを使用する。
- (5) サーブルでは、サーブル用マスク・規定されたカフを使用する。

13. その他

「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。